

# JIS B 8122改正原案：正誤表

頁・項番・項目	原案での規定内容	訂正内容
日本工業規格（案）JIS B 8122：2009		
P3 表1ーコージェネレーションユニットの試験項目		
(1)試験項目の欄	製造適合試験×3ヶ所 (誤記)	製品適合試験×3ヶ所
P4 表2		
(2)表題	製品適合試験における計測項目 (誤記)	製品適合試験における計測器の精度
(3)表中の欄	許容誤差 (記入漏れ)	精度又は許容誤差
(4)表中の項目欄	燃料ガス流量 (誤記)	燃料消費量
(5)温度・排ガス用温度・圧力 ・大気圧・燃料消費量の数値	±2K ±15K ±5% ±0.5% ±3.0% (記入漏れ)	±2K* ±15K* ±5%* ±0.5%* ±3.0%*
(5)表中の欄外	「注釈」の記入漏れ	表の下に記入 「注* 測定の許容誤差。」
(8)騒音の注記	JIS B 1509-1参照 (誤記)	JIS C 1509-1参照
P8・P9 表4		
(9)表題	受渡試験における計測項目 (誤記)	受渡試験における計測器の精度
(10)表中の欄	許容誤差 (記入漏れ)	精度又は許容誤差
(11)表中の項目欄	燃料ガス流量 (誤記)	燃料消費量
(12)表中の項目欄	流量計 (誤記)	流量

# JIS B 8122改正原案：正誤表（続）

頁・項番・項目	記載内容	訂正内容
日本工業規格（案）JIS B 8122:2009		
P8・P9 表4（続）		
(14) 温度・排ガス用温度・圧力 ・大気圧・燃料消費量の数値	±2K ±15K ±5% ±0.5% ±3.0% (記入漏れ)	±2K* ±15K* ±5%* ±0.5%* ±3.0%*
(15) 表中の欄外	「注釈」の記入漏れ	表の下に記入 「注* 測定の許容誤差。」
(16) 騒音の注記	JIS B 1509-1 参照 (誤記)	JIS C 1509-1 参照
P11 b) 電圧変動特性試験		
(17) 1) 試験方法	・ ・ 定格電圧及び定格発電出力の ・ ・ (用語の統一)	・ ・ 定格電圧及び呼称電気出力の ・ ・
P13 5.4.2 試験要領		
(18) b) 過負荷出力試験	CGU 定格発電出力の110%とする。 (用語の統一)	CGU 呼称電気出力の110%とする。
P14 5.5 連続運転試験		
(19) 5.5.1 目的, 5.5.2 試験要領	定格発電出力×5ヶ所 (用語の統一)	呼称電気出力×5ヶ所
P14 5.6 排ガス排出特性試験		
(20) 5.6.2 試験要領	CGU 定格発電出力で、 (用語の統一)	CGU 呼称電気出力で、
(21) 5.6.3 測定項目及び記録	往復動内燃機関はJIS B 8007, (誤記)	往復動内燃機関はJIS B 8008,
P14 5.7 騒音測定試験		
(22) 5.7.2 試験要領	定格発電出力で運転する。 (用語の統一)	呼称電気出力で運転する。
P15 5.8 振動測定試験		
(23) 5.8.2 試験要領	定格発電出力で運転する。 (用語の統一)	呼称電気出力で運転する。
P15 5.9 並列運転試験		
(24) 5.9.2 試験要領	定格発電出力×3ヶ所 (用語の統一)	呼称電気出力×3ヶ所

# JIS B 8122改正原案：正誤表（続）

頁・項番・項目	記載内容	訂正内容
日本工業規格（案）JIS B 8122:2009		
P16 5.10 商用電力系統連系試験		
5.10.2 試験要領		
(25) b) 発電出力制御の確認試験	2) ・ ・ 定格発電出力から ・ ・ (用語の統一) 3) 発電出力一定制御機能においては, (用語の統一) 4) 受電出力一定制御機能においては, (用語の統一)	2) ・ ・ 呼称電気出力から ・ ・ 3) 発電出力一定運転においては, 4) 受電電力一定運転においては,
(26) c) 発電機力率制御の確認試験	・ ・ 定格発電出力の範囲で, (用語の統一)	・ ・ 呼称電気出力の範囲で,
(27) 5.10.3 測定項目及び記録	a) 並列投入制御時の状況 (用語の統一) f) 発電電力一定制御時の設定値 (用語の統一) g) 受電電力一定制御時の設定値 (用語の統一) h) 発電機力率の制御時の力率 (用語の統一)	a) 同期投入時の状況 f) 発電出力一定運転時の設定値 g) 受電電力一定運転時の設定値 h) 発電機力率一定運転時の力率
P18 6.1 ガス機関及びディーゼル機関の場合の性能換算		
(28) 6.1.5 効率	c) CGU熱出力効率の式(18)と式(19)の変数「 $H_w$ 」:計2ヶ所 (誤記)	CGU熱出力「 $H_e$ 」に訂正:計2ヶ所
P20 6.2.4 大気圧, 吸排気圧力損失, 発電効率及び水(又は蒸気)噴射率に対する換算		
(29) a) タービン入口温度一定の場合	式(22)の左辺の変数「P」 (脱字)	式(22)の左辺の変数「 $P_{out}$ 」に訂正
P21 6.2.4 大気圧, 吸排気圧力損失, 発電効率及び水(又は蒸気)噴射率に対する換算		
(30) b) 出力一定の場合	式(24)の左辺の変数「P」 (脱字)	式(24)の左辺の変数「 $P_{out}$ 」に訂正
P22 6.2.7 CGU熱出力の換算		
(31) 図3一熱出力の測定点	変数群「 $m_w, i_w, T_w, p_w$ 」の表記位置 (位置ずれ) 変数群「 $m_s, T_s, p_s, i_s$ 」, 変数群「 $T_{go}, i_{go}$ 」の表記位置 (位置ずれ) 「 $m_g, T_{go}, i_{go}$ 」の表記位置 (位置ずれ)	変数群「 $m_w, i_w, T_w, p_w$ 」の表記位置を 図3の左向き矢印「←」の下部に移動 変数群「 $m_s, T_s, p_s, i_s$ 」, 変数群「 $T_{go}, i_{go}$ 」の表記位置を上向き矢印「↑」の右側に移動 「 $m_g, T_{go}, i_{go}$ 」の表記位置を右向き矢印「→」の下部に移動

# JIS B 8122改正原案：正誤表（続）

頁・項番・項目	記載内容	訂正内容
日本工業規格（案）JIS B 8122:2009		
P22 .7 排ガス濃度の換算		
(32) 窒素酸化物濃度等の換算式	式（31）の右辺の変数「C」 （脱字） O <sub>s</sub> ：ガス中の実測酸素濃度（%） （脱字）	式（31）の右辺の変数「C <sub>s</sub> 」に訂正  O <sub>s</sub> ：排ガス中の実測酸素濃度（%）
P23 .7 排ガス濃度の換算		
(33) 表7中の注記	C <sub>h</sub> ：基準酸素濃度O <sub>h</sub> （%）における・・・ （誤記）	C <sub>h</sub> ：換算酸素濃度O <sub>h</sub> （%）における・・・
P27 表A.2（様式2-1）		
(34) 表A.2中の項目	ばいじん濃度 （誤記） 右欄の「窒素酸化物」 （誤記）	ばいじん  右欄を「硫黄酸化物」